

1. 大規模施設等の見直し状況

計画名	廃止施設	新設施設	その他
行財政改革プラン (H16~H20)	大分香りの森博物館、湯布院青年の家等 8 施設 (19,847.58 m ²)	—	新たな大規模施設(総事業費概ね 3 億円以上)の平成 20 年度までの整備計画凍結
中期行財政運営ビジョン (H21~H23)	緑化センター、点字図書館等 3 施設 (12,012.31 m ²)	—	—
行財政高度化指針 (H24~H27)	—	県立美術館(17,254.99 m ²)	施設保有のあり方や長寿命化等の方針を定めた「公共施設等総合管理指針」を策定(H27.7)
行財政改革アクションプラン (H27~H31)	社会教育総合センター (3,401.72 m ²)	屋内スポーツ施設等 3 施設 (22,867.35 m ²)	公共施設等総合管理指針に基づく施設総量の縮小を明示

2. 公共施設等総合管理指針に基づく施設総量の削減状況

(1) 公共施設等総合管理指針基本方針

①施設総量の縮小、②施設の長寿命化、③管理体制の一元化

(2) 施設総量の状況

(単位：m²)

区分	H26 年度	H27 年度	H28 年度	増減面積 (H28-H26)	主な増減理由
知事部局	651,469.62	646,209.09	640,879.63	△10,589.99	㉗旧日田産業工芸試験所売却(△1,837.46)㉘浅海内水面グループ 宿舍売却(△1,988.22)
教育庁	933,983.04	925,320.06	896,306.46	△37,676.58	㉗旧森高校売却(△4,342.92)㉘旧緒方工業高校譲渡(△15,135.84)
警察本部	125,238.43	125,561.60	121,899.59	△3,338.84	㉗旧別府警察署売却(△3,766.68) ※別府警察署新設は H26 面積に算入済
県営住宅	581,972.47	578,986.17	582,083.00	110.53	㉗敷戸住宅廊下増設等(286.22)、城南住宅解体・新築(△152.29)
計	2,292,663.56	2,276,076.92	2,241,168.68	① △51,494.88	

※今後廃止・売却予定の主な施設 ② △13,363.97 (総合体育館(フェンシング場等(661.25)除き):10,439.77、旧埋蔵文化財センター:2,924.2)

3. 今後整備予定の主な施設

(単位：m²)

施設名	完成予定	対象施設	対象施設の面積
屋内スポーツ施設	平成 31 年 4 月	多目的アリーナ、柔道場、剣道場、副道場、トレーニング室	16,071.26
動物愛護センター	平成 31 年 2 月	管理棟、動物保護棟	3,811.83
鑑識科学センター	平成 30 年 10 月	センター、車庫棟	2,984.26

今後新たに整備予定の施設があるが、大分県公共施設等総合管理指針の基本方針(対 26 年度施設総量の縮小)は達成可能

計 ③ 22,867.35

(① + ② + ③ = △41,991.50 m²)